

保護者の皆様へ

～青少年のインターネット機器の購入について～

令和3年12月8日

徳之島町教育委員会

青少年のインターネット機器の使用については、依存症や健康被害、犯罪被害等の多くの問題を抱えており、行政や学校等より保護者の管理下の適切な使用を強く呼びかけております。

現在、スマートフォンやインターネット機器の契約については国や県の条例に基づき保護者の同意を確認の上、フィルタリング義務化の措置がとられております。一方で、機器の販売については、対処がとられておりません。契約されていない機器も通信環境があれば、契約された機器と同様の危険性を秘めております。町内でも保護者の管理外で小中学生が機器を購入し利用していた事例があり、青少年が安心安全な生活を守る対応をお願いしたいと保護者より意見が寄せられております。

そのため、徳之島町教育委員会および徳之島町PTA連絡協議会では、下記の事項について販売店へ要望書を提出し、児童生徒のインターネット接続機器の販売の際に保護者へ確認するように協力をお願いすることとなりました。

販売店で御協力いただく上で、各ご家庭におかれましても下記のとおり、お子様のネット接続機器の購入時は保護者が同伴していただくようお願いいたします。また、お子様にとって安全で有意義な冬休みになる様に、裏面の事項につきましてご協力をよろしくお願いいたします。

記

(店舗へのお願い)

- 一、18才未満の学生へのインターネット接続機器の販売については年齢を確認の上、保護者へ確認することを求める。
- 二、対象機器としてはスマートフォン、タブレットPC、インターネット通信機能があるゲーム機器とする。

(保護者へのお願い)

- ・インターネット接続機器やゲーム機器など、その他の高額の商品を購入する場合も、保護者同伴で来店するようにしましょう。
- ・どうしてもやむを得ず、子どもだけで来店する場合は、連絡先（電話番号）を教え、必ず保護者と連絡が取れるようにしてください。

子どものトラブル、だれが解決しますか？

お子様に、下記のようなトラブルが起きた場合どうしますか？

子どものトラブルによる対象店舗への抗議や学校や警察へ相談するような事例が後を絶たない様です。これらは、店舗や学校や警察が解決する問題なのでしょうか？

青少年の事件や事故やトラブルは、インターネットを介したものが増加傾向にあり、外からは把握できず、家庭外からの対応が難しくなっていくことが予想されます。

カードやUFOキャッチャーで歯止めが効かず、大金を使ってしまう。

ほしいものがあるので家族のお財布等からお金を盗んでしまう。

嫌がっている友達に無理におごらせる

FreeWiFiを使って、不適切な動画をダウンロード

高額な商品を知らない間に購入していた。

ゲームなどを通じて、知らない人に会っていた。

お子様に関するトラブルは、大半が家庭の問題、家庭の責任です。トラブルになってから学校や店舗や行政に相談や抗議するのではなく、どうすれば防げるのか、日頃から保護者としてどうするべきか、しっかり家庭で考えましょう。

～冬休みの安全で有意義に過ごすために～

○お年玉やおこづかいを把握し、管理しましょう

子ども達の時間もお金も余裕のある冬休み。だれからどのくらいお年玉をもらい、お子様が何円持っていて、何に使っているか把握していますか？子どもにお金を持たせて過ぎて、良いことはありません。本当に必要なお金だけ遣わせるようにしましょう。

○お子様が使用する機器に必ずフィルタリングをかけましょう。

お子様が使用するインターネット機器にフィルタリングや制限をかけていますか？フィルタリングをかけなかったが故のトラブルが増えています。心配な様子がある時は、機器のデータを開示させ、どのような利用をして、どのような人とつながりがあるのか確認しましょう。早めの対処がお子様を守ることになります。

○スマホやインターネットの使い方を約束させましょう

「自分の情報や他人の情報を載せない」「知らない人に会いに行かない」「使用できる時間帯や時間を決める」「使用しているアプリやソフト決める」「裸や下着の写真を送らない」「課金はおこづかいの範囲でする」「相手がわからないDMやショートメールなどは開封や返信しない」「自室に持ち込まない」「就寝時は保護者へ預ける」など、使用上で必要なことを家庭で話し合い、約束を守って過ごすようにさせましょう。守れない場合、親としてとりあげてください。

○子どもだけで高額な買い物をさせないで！

昨今、小中学生が多額のお金を持ってプリペイドカード等を買物している様子がよく見られます。子どもだけで高額な買い物やゲーム機やスマートフォン、タブレットPCを買いに行かせるのはやめましょう。保護者の同意があるか判断できず、お店にも迷惑がかかっています。駐車場の車で待機したりせず、保護者も必ず同伴するようにしてください。

○子どもと十分なコミュニケーションをとりましょう

日頃から、お子様との会話や時間を大切にし、しっかりとコミュニケーションをとりましょう。子どもは親とのやり取りの中で、していいことや限度を判断できるようになります。お子さんが生活の中で見せるSOSや不安な気持ち、やましい気持ちを見逃さないで！失敗したときや悪いことをした時は、理由や背景をしっかりと聞き出してあげましょう。